Nitto Nitoms, Inc.
Group Company

安全データシート

制定日 2006-6-12　　**改訂日** 2025-11-04　　**版** 4

1. 化学品及び会社情報

化学品の名称　粘着テープ

製品名　耐熱アルミ ガラスクロステープ５０

製品コード　P504-00060456-J3520

供給者の会社情報　株式会社ニト ムズ
〒140-0002 東京都品川区東品川4丁目12番4号　品川シーサイド パークタワー7階
TEL.03-6631-1661(代) FAX.03-6631-1624

推奨用途及び使用上の制限　民生用

2. 危険有害性の要約

GHS 分類
化学物質又は混合物の区別　世界調和システム(GHS)による危険物質又は混合物でない

3. 組成および成分情報

化学物質か、又は混合物か　成形品

化学名、慣用名、別名など	CAS登録番号	重量%
ガラスクロスアルミ 箔	–	–
シリコーン系粘着剤	–	–
ポリエステル	–	–

*　正確な組成の百分率(濃度)は企業秘密とし て公表し ていない。

4. 応急措置

吸入し た場合　一般的に吸入の可能性なし
皮膚に付着し た場合　ゆっくりと 剥がし 、その後水と 石鹸でよく 洗い流す
眼に入っ た場合　清浄な流水でよく 洗眼する 症状が出た場合には、直ちに医師の手当てをう けること
飲み込んだ場合　ただちに吐かせる。必要に応じ て医師に相談のこと
急性症状及び遅発性症状の最も 重要な徴候症状　特になし
応急措置をする 者の保護に必要な注意事項　特になし
医師に対する 特別な注意事項　特になし

5. 火災時の措置

消火剤　大量の水
水噴霧、粉末消火薬剤
炭酸ガス
泡消火剤
使ってはならない消火剤　特になし
火災時の特別な危険有害性　有害なガスを発生する 可能性がある
特定の消火方法　消火活動は、可能な限り 風上から 行う
消火を行う 者への助言　必要に応じ て、有機ガス用防毒マスク、送気マスク やゴーグルなどを着用する
防火服／防炎服／耐火服を着用すること

6. 漏出時の措置

人体に対する 注意事項　漏出の可能性ないため、特になし
保護具および緊急時措置　漏出の可能性ないため、特になし
環境に対する 注意事項　漏出の可能性ないため、特になし
封じ込め及び浄化の方法及び機材　漏出の可能性ないため、特になし

7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い
　技術的対策　特になし

局所排気･全体換気	特に必要ない
安全取扱い注意事項	熱、火花、炎及び他の着火源(例えば、点火バーナー、電気モーター及び静電気)から遠ざけること 皮膚および眼との接触を避ける
特別な注意事項	特になし

保管

技術的対策	取扱い場所は火気厳禁とする
保管条件	冷暗所で保管する
避けるべき保管条件	高温、多湿、直射日光を避けて保管する
混触危険物質	データなし
安全な容器包装材料	特になし

8. ばく 露防止及び保護措置

管理濃度	未設定
許容濃度	未設定
適切な設備対策	取扱い場所の近くに洗眼および身体洗浄用の設備を設ける

個人用保護具[PPE]

呼吸器の保護	通常は不要
手の保護具	通常は不要
眼の保護具	必要に応じて保護眼鏡を着用する
皮膚の保護具	必要に応じて長袖の作業服を着用する

一般的な衛生注意事項	特になし

9. 物理的および化学的特性

物理状態(気体･液体･固体)	シート 状またはロール状(固体)
色	アルミ： 銀
臭い	特になし
pH	データなし
融点/凝固点	データなし
沸点	データなし
沸点 / 沸点範囲	データなし
引火点	データなし
自然発火点	データなし
上限	データなし
下限	データなし
蒸気圧	データなし
比重	データなし
溶解度	データなし
n-オクタノール／水分配係数(log値)	データなし
分解温度	データなし

10. 安定性および反応性

反応性	通常の条件下で安定
危険有害反応可能性	自己反応性はない
避けるべき条件	情報なし
混触危険物質	データなし
危険有害性のある分解生成物	データなし

11. 有害性情報

急性毒性	データなし
皮膚腐食性／刺激性	データなし
眼に対する重篤な損傷性／眼刺激性	データなし
呼吸器感作性	データなし
生殖細胞変異原性	データなし
発がん性	データなし
生殖毒性	データなし
特定標的臓器毒性(単回ばく 露)	データなし
特定標的臓器毒性(反復ばく 露)	データなし
誤えん有害性	データなし

12. 環境影響情報

残留性・分解性	難分解性
生体蓄積性	データなし
土壌中の移動性	データなし
その他の有害影響	情報なし

13. 廃棄上の注意

廃棄物処理方法	焼却処理する場合は、廃棄物処理法で定められている焼却炉の構造基準(800°C以上の温度で滞留時間が2秒以上)を満たしている焼却炉を使用する。 廃棄物の処理および清掃に関する法律」に従って都道府県知事が許可した産業廃棄物処理業者もしくは地方公共団体がその処理を行っている場合にはその団体に委託して処理する
汚染容器及び包装	包装：再生業者に委託する。

14. 輸送上の注意

国際規制

国連分類(輸送における危険有害性クラス)	–

日本国内での規制	データなし
輸送または輸送手段に関する特別の安全対策	容器漏れのない事を確かめ、転倒、落下、破損のないように積み込み、荷崩れ防止を確実に行うこと。

15. 適用法令

国内法令	消防法：指定可燃物(合成樹脂類：その他のもの)

16. その他の情報

制定日	2006-6-12
改訂日	2025-11-04
版	4
主要参照文献とデータの出典	JIS Z 7252 : 2019 「GHSに基づく 化学物質等の分類方法」 JIS Z 7253 : 2019 「GHSに基づく 化学品の危険有害性情報の伝達方法−ラベル，作業場内の表示および安全データシート（SDS)」

免責事項

記録の内容は現時点で入手できる資料、情報、データに基づいて作成しておりますが、含有量、物理化学的性質、危険・有害性等に関しては、いかなる保証をなすものではありません
注意事項は通常の取り扱いを対象としたもので、特殊な取り扱いの場合には用途・用法に適した安全対策を実施してください

安全データシート の終端